

**小城市総合計画後期基本計画進行管理に係る
市民アンケート調査
－ 概要版（要約編） －**

**平成25年7月
佐賀県 小城市**

～ 目 次 ～

I 調査の概要	1
II 回答者の属性	4
1. 性別	4
2. 年齢	4
3. 職業	4
4. 家族構成	5
5. 小城市での居住年数	5
III 調査結果	6
【1】市の現状について	6
1. 小城市の住みやすさ（住み心地）	6
2. 小城市への永住意向	6
（1）小城市への永住意向	6
（2）住みたくない主な理由	7
【2】市街地について	8
1. 市街地整備状況評価	8
2. 「にぎわいのあるまち」意識	8
【3】情報通信について	9
1. 情報通信網整備状況評価	9
【4】道路・公共交通について	9
1. 公共交通機関の利便性評価	9
2. 市内道路の利用に対する満足度	10
【5】自然環境・環境問題について	10
1. 自然環境問題への関心度	10
2. 「4 R 運動」の実践状況	11
3. 小城市内の公園利用状況	11
4. 景観保全状況評価	12
【6】保健・医療・福祉について	12
1. 医療機関数等の充実状況について	12
（1）医療機関数等の充実状況評価	12
（2）不足していると思う診療科目	13
2. 健康づくりについて	13
（1）健康づくり実践状況	13
（2）健康づくりを実践していない理由	14
3. 高齢者福祉・介護サービスの充実評価	14
4. 生きがいをもって自立した生活ができていることについて	15

5. 障がい者福祉の充実評価 -----	15
6. 子育てについて -----	16
(1) 安心して子育てができるまち評価 -----	16
(2) 安心して子育てができるまちと感しない理由 -----	17
【7】観光について -----	18
1. 観光施設や観光イベントに対する満足度 -----	18
【8】社会教育・生涯学習について -----	18
1. スポーツ実践状況 -----	18
2. 生涯学習への取り組み状況 -----	19
3. 市の芸術・文化活動に対する満足度 -----	19
4. 文化的活動等への参加状況 -----	20
【9】市の広報活動について -----	20
1. 市の広報活動に対する満足度 -----	20
【10】男女共同参画、市民活動・ボランティア活動、協働について -----	21
1. 固定的な性別役割分担意識について -----	21
2. 市民活動やボランティア活動について -----	21
(1) 市民活動やボランティア活動参加意向 -----	21
(2) 今後参加したい活動 -----	22
3. 「協働」の意味の認知 -----	23
【11】人権について -----	23
1. 人権侵害意識 -----	23
【12】市政運営について -----	25
1. 市政運営についての満足度 -----	25
資料／調査票 -----	25

I 調査の概要

【調査の目的】

本市の基本的な方向性を示す長期的計画である「小城市総合計画後期基本計画」の実行にあたって、行政の経営が目指す方向に向かっているかどうか、市民の市政に対する意見や要望等を把握し、今後の計画の進行管理及びまちづくり施策等に反映させることを目的として実施した。

【調査地域】

小城市全域

【調査対象】

本市に居住する 19 歳以上の男女

【対象者抽出方法】

住民基本台帳による無作為抽出

【調査方法】

郵送配布、郵送回収

【調査期間】

平成 25 年（2013 年）4 月

【回収結果】

配布数 ----- 2,000 件

有効回収数 ----- 804 件

有効回収率 ----- 40.2%

地区別回収状況（上段：件数、下段：構成比%）

山口県立高校調査（全校：件数）（中校：精進地区）											
標本数	小城地区					三日月地区	牛津地区			芦刈地区	無回答
		桜岡校区	岩松校区	晴田校区	三里校区			牛津校区	砥川校区		
804	275	87	55	106	27	231	186	143	43	103	9
100.0	34.2	10.8	6.8	13.2	3.4	28.7	23.1	17.8	5.3	12.8	1.1

※「問1(1)現在お住まいの地区」回答結果より

【調査項目】

回答者の属性（問１）	
問１（１）	居住地区
問１（２）	性別
問１（３）	年齢
問１（４）	職業
問１（５）	家族構成
問１（６）	小城市での居住年数
【１】市の現状について（問２～３付問）	
問２	小城市の住みやすさ（住み心地）
問３	小城市への永住意向
問３付問	住みたくない主な理由
【２】市街地について（問４～５）	
問４	市街地整備状況評価
問５	「にぎわいのあるまち」意識
【３】情報通信について（問６）	
問６	情報通信網整備状況評価
【４】道路・公共交通について（問７～８）	
問７	公共交通機関の利便性評価
問８	市内道路の利用に対する満足度
【５】自然環境・環境問題について（問９～１２）	
問９	自然環境問題への関心度
問１０	「４Ｒ運動」の実践状況
問１１	小城市内の公園利用状況
問１２	景観保全状況評価
【６】保健・医療・福祉について（問１３～１８付問）	
問１３	医療機関数等の充実状況評価
問１３付問	不足していると思う診療科目
問１４	健康づくり実践状況
問１４付問	健康づくりを実践していない理由
問１５	高齢者福祉・介護サービスの充実評価
問１６	生きがいをもって自立した生活ができていることについて
問１７	障がい者福祉の充実評価
問１８	安心して子育てができるまち評価
問１８付問	安心して子育てができるまちと感しない理由
【７】観光について（問１９）	
問１９	観光施設や観光イベントに対する満足度

【8】社会教育・生涯学習について（問 20～23）	
問 20	スポーツ実践状況
問 21	生涯学習への取り組み状況
問 22	市の芸術・文化活動に対する満足度
問 23	文化的活動等への参加状況
【9】市の広報活動について（問 24）	
問 24	市の広報活動に対する満足度
【10】男女共同参画、市民活動・ボランティア活動、協働について（問 25～27）	
問 25	固定的な性別役割分担意識について
問 26	市民活動やボランティア活動参加意向
問 26 付問	今後参加したい活動
問 27	「協働」の意味の認知
【11】人権について（問 28）	
問 28	人権侵害意識
【12】市政運営について（問 29）	
問 29	市政運営についての満足度
自由意見（問 30）	
問 30	施策のあり方などについての意見・要望（自由記述）

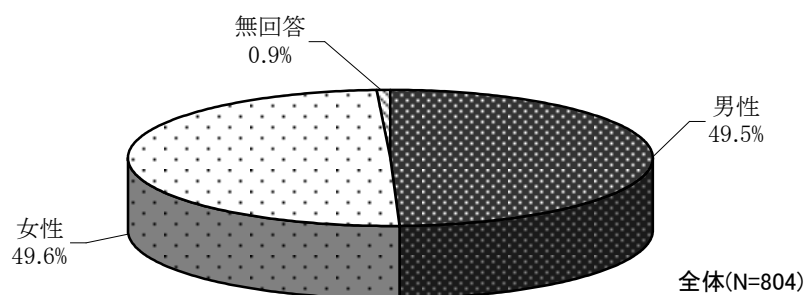
【報告書の見方について】

- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入している。従って回答比率の合計は必ずしも 100% にならない場合がある。
- (2) 2つ以上の回答を可能とした（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は 100% を超える場合がある。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数（標本数）である。全標本数を示す「全体」を「N」、該当数※を「n」で表記している。
- (4) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1% など）は、図と干渉して見えにくい場合などに省略している場合がある。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて表記している場合がある。
- (5) この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載した。

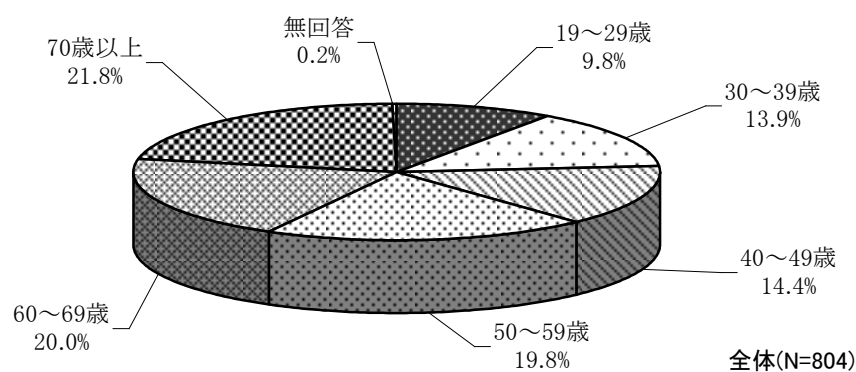
※(例)問Aで1と回答した人のみが、問Bを答える場合の問Bの基数、あるいはクロス集計における「男性」や「20 歳代」・・・など、限定された回答者数

Ⅱ 回答者の属性

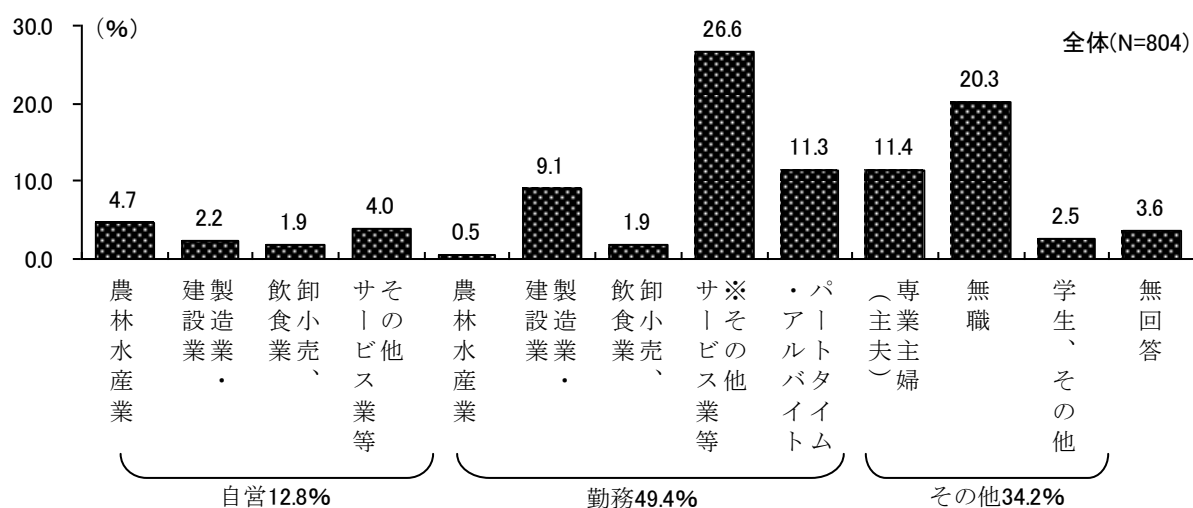
1. 性別



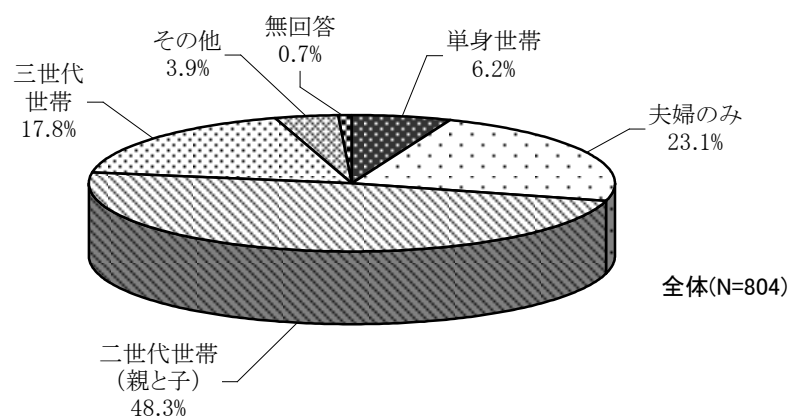
2. 年齢



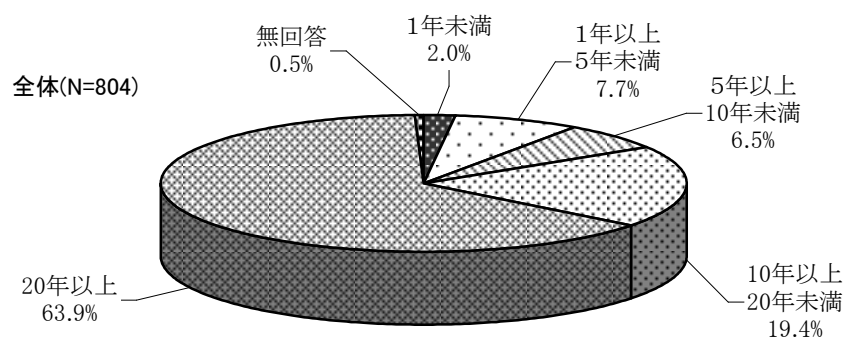
3. 職業



4. 家族構成



5. 小城市での居住年数



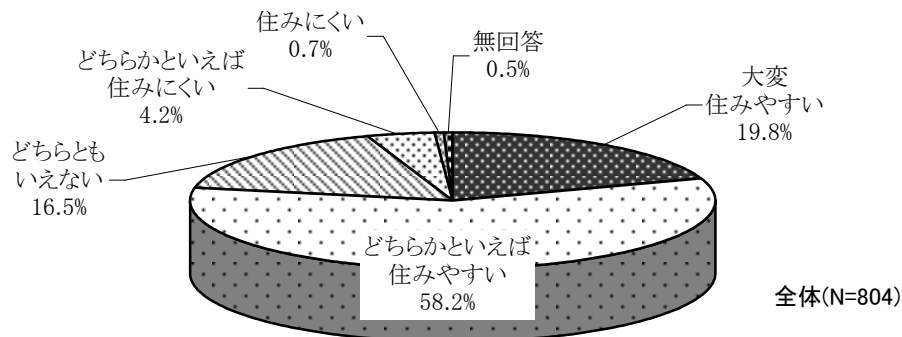
Ⅲ 調査結果

【1】市の現状について

1. 小城市の住みやすさ（住み心地）

問2. あなたは、小城市の「住みやすさ（住み心地）」について、どのように感じていますか。（○印1つ）

小城市の住みやすさ（住み心地）については、「大変住みやすい」が19.8%、「どちらかといえば住みやすい」が58.2%で、合計8割近く（78.0%）が『住みやすい』と評価している。一方「どちらかといえば住みにくい」（4.2%）、「住みにくい」（0.7%）の合計は4.9%となっている。

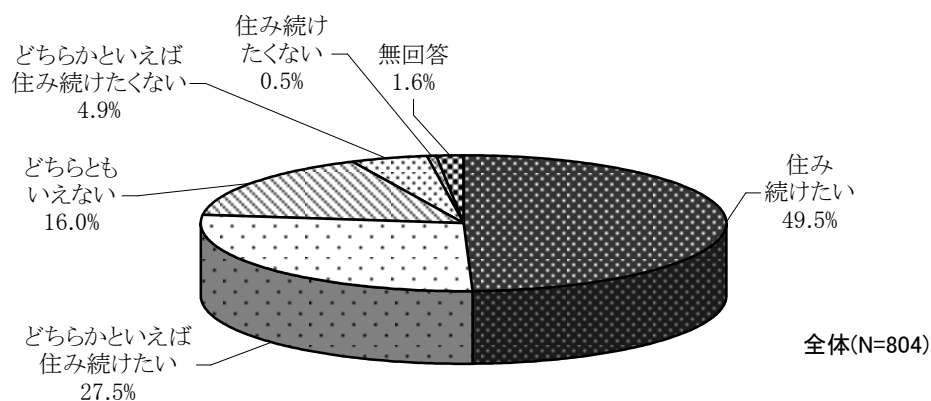


2. 小城市への永住意向

（1）小城市への永住意向

問3. あなたは、これからも小城市に住み続けたいと思いますか。（○印1つ）

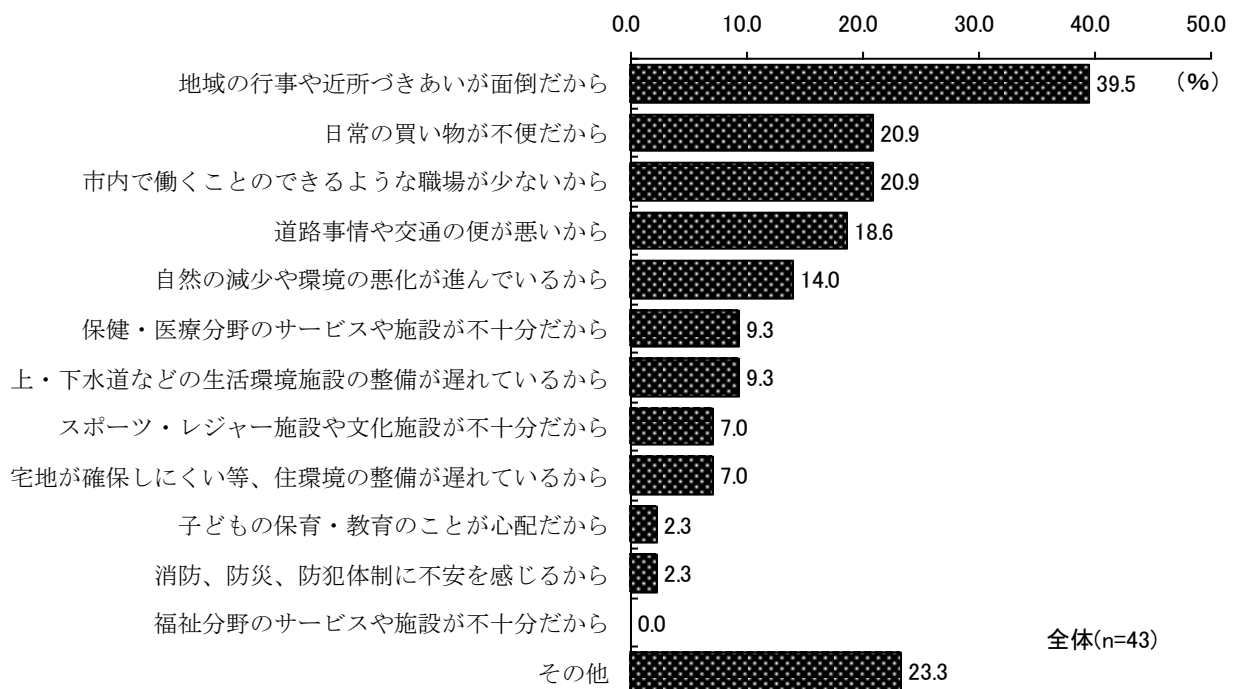
小城市への永住希望については、「住み続けたい」が49.5%、「どちらかといえば住み続けたい」が27.5%で、合計7割以上（77.0%）が『住み続けたい』と回答している。一方「どちらかといえば住み続けたくない」（4.9%）、「住み続けたくない」（0.5%）の合計は5.4%となっている。



(2) 住みたくない主な理由

問3付問（問3で4～5と回答した方へ）住み続けたくない主な理由はどのようなことですか。（○印2つまで）

住みたくない主な理由については、「地域の行事や近所づきあいが面倒だから」の割合が39.5%と最も高く、次いで「日常の買い物が不便だから」「市内で働くことのできるような職場が少ないから」（各20.9%）、「道路事情や交通の便が悪いから」（18.6%）、「自然の減少や環境の悪化が進んでいるから」（14.0%）の順となっている。

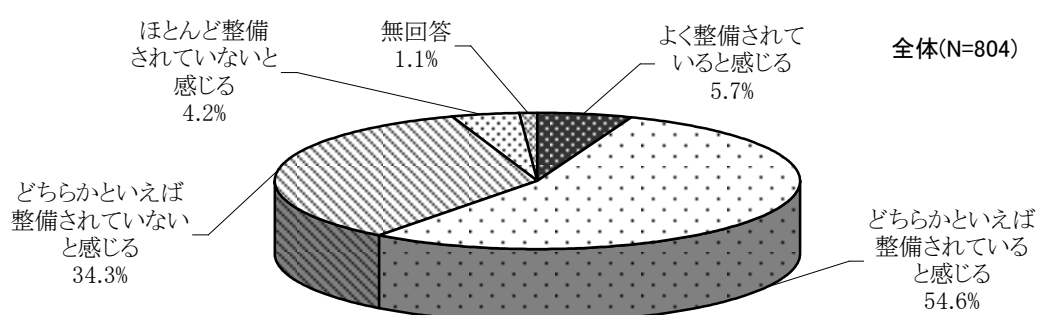


【2】市街地について

1. 市街地整備状況評価

問4. 小城市の市街地は「整備されている」と感じていますか。(○印1つ)

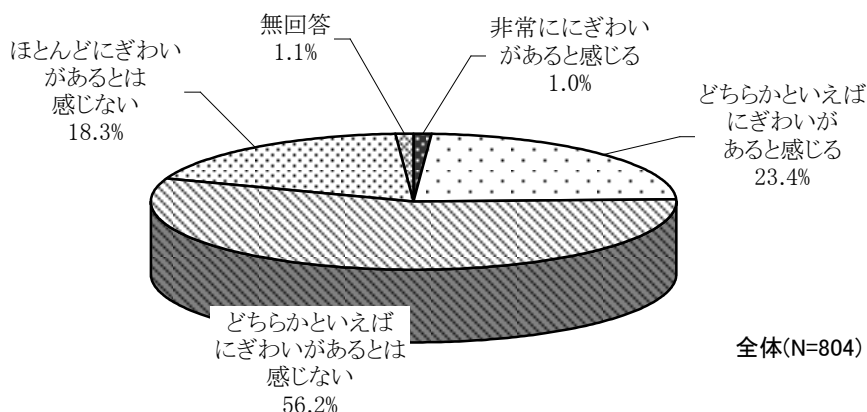
市街地整備状況評価については、「よく整備されていると感じる」が5.7%、「どちらかといえば整備されていると感じる」が54.6%で、合計60.3%と6割が『整備されている』と回答している。一方、「どちらかといえば整備されていないと感じる」は34.3%、「ほとんど整備されていないと感じる」が4.2%で、『整備されていないと感じる』は合計で約4割(38.5%)となっている。



2. 「にぎわいのあるまち」意識

問5. 小城市のことを、どの程度「にぎわいのあるまち」と感じますか。(○印1つ)

「にぎわいのあるまち」意識については、「非常ににぎわいがあると感じる」が1.0%、「どちらかといえばにぎわいがあると感じる」が23.4%で、合計24.4%が『にぎわいがある』と感じている。一方、「どちらかといえばにぎわいがあるとは感じない」が56.2%と過半数を占め最も多く、「ほとんどにぎわいがあるとは感じない」が18.3%と、合計7割以上(74.5%)が、にぎわいを感じていない。

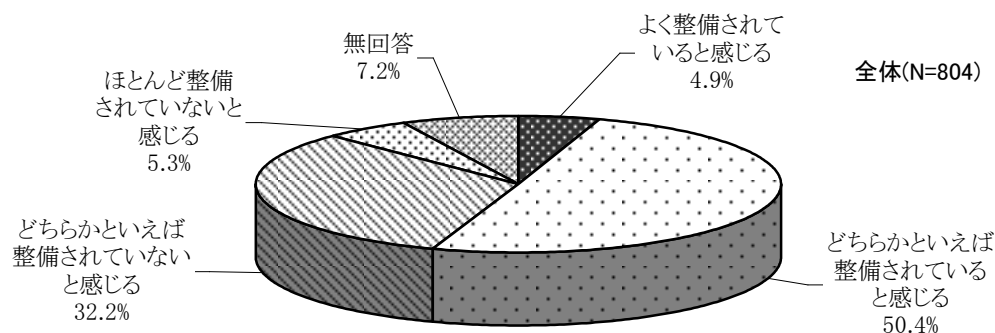


【3】情報通信について

1. 情報通信網整備状況評価

問6. 小城市の情報通信網（CATV（有線放送）・光回線などによるブロードバンドの利用可能通信網）は、どの程度「整備されている」と感じていますか。（○印1つ）

情報通信網整備状況評価については、「よく整備されていると感じる」が4.9%、「どちらかといえば整備されていると感じる」が50.4%で、合計55.3%と過半数が『整備されている』と回答している。一方、「どちらかといえば整備されていないと感じる」は32.2%、「ほとんど整備されていないと感じる」が5.3%で、『整備されていないと感じる』は合計で37.5%となっている。

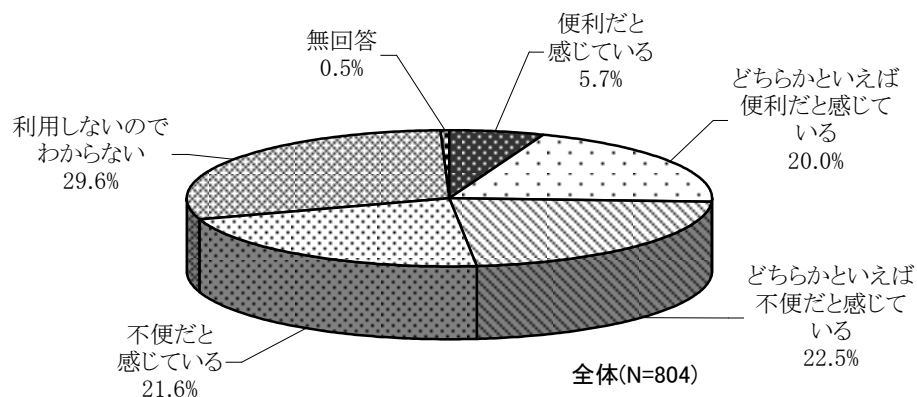


【4】道路・公共交通について

1. 公共交通機関の利便性評価

問7. あなたは、日常生活の移動（通勤、通学、通院、買い物など）で利用する市内のバスや鉄道などの公共交通機関を便利だと感じていますか。（○印1つ）

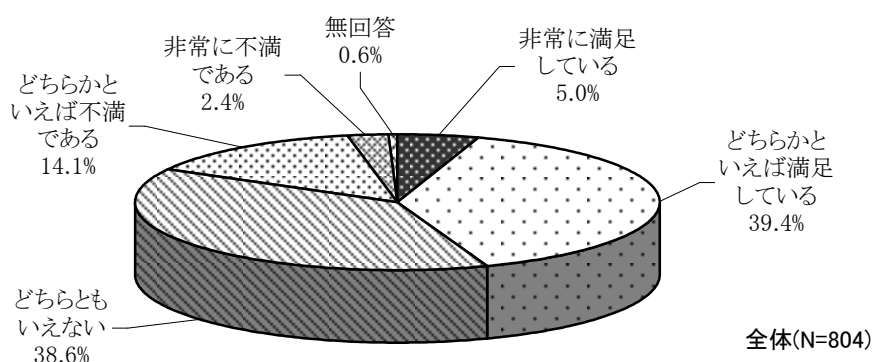
公共交通機関の利便性評価については、「便利だと感じている」が5.7%、「どちらかといえば便利だと感じている」が20.0%で、合計25.7%が『便利である』と利便性を評価している。一方、「どちらかといえば不便だと感じている」は22.5%、「不便だと感じている」は21.6%で、合計44.1%が『不便である』と回答している。



2. 市内道路の利用に対する満足度

問 8. あなたは、小城市内の道路の「目的地までの行きやすさや使いやすさ」について、どの程度満足されていますか。(○印 1 つ)

市内道路の利用に対する満足度については、「非常に満足している」が 5.0%、「どちらかといえば満足している」が 39.4%で、合計 4 割以上 (44.4%) が『満足』と評価している。一方、「どちらかといえば不満である」は 14.1%、「非常に不満である」が 2.4%で、合計 16.5%が『不満』と回答している。

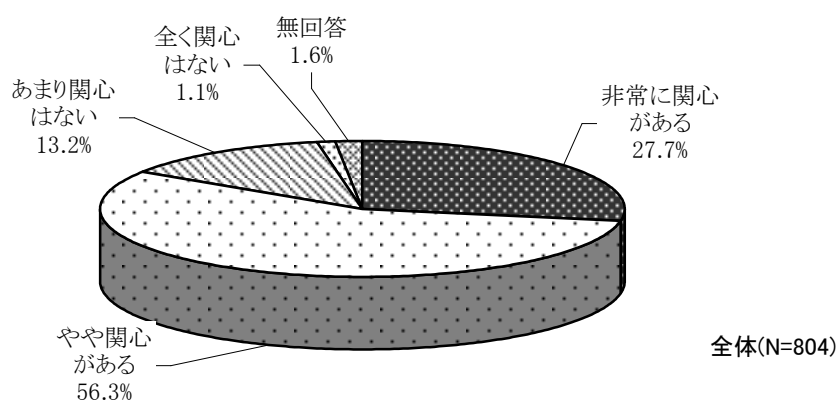


【5】自然環境・環境問題について

1. 自然環境問題への関心度

問 9. あなたは、自然環境問題にどの程度関心を持っていますか。(○印 1 つ)

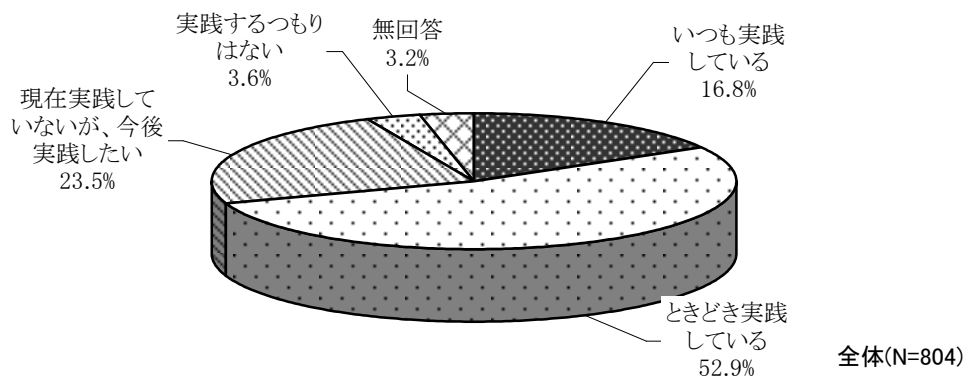
自然環境問題への関心度については、「非常に関心がある」が 27.7%、「やや関心がある」が 56.3%と過半数を占め最も高く、合計 84.0%と大半が関心を示している。



2. 「4 R 運動」の実践状況

問 10. あなたは「4 R 運動」を実践していますか。(○印 1 つ)

「4 R 運動」の実践状況については、「いつも実践している」が 16.8%、「ときどき実践している」が 52.9%と過半数を占め最も高く、合計 7 割 (69.7%) が『実践している』と回答している。

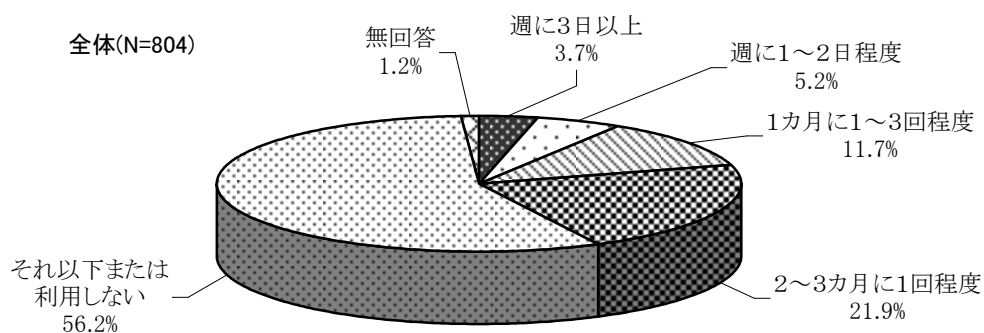


※「4 R 運動」→「REDUCE (リデュース=発生抑制)」「REUSE (リユース=再利用)」「RECYCLE (リサイクル=再利用)」「REFUSE (リフュース=購入拒否)」の頭文字をとった環境運動のことで、「循環型社会」を目指した政府の方針に採用された考え方。

3. 小城市内の公園利用状況

問 11. あなたはふだん、小城市内の公園 (いこいの場、交流の場、子どもの遊び場など) を、どの程度利用していますか。(○印 1 つ)

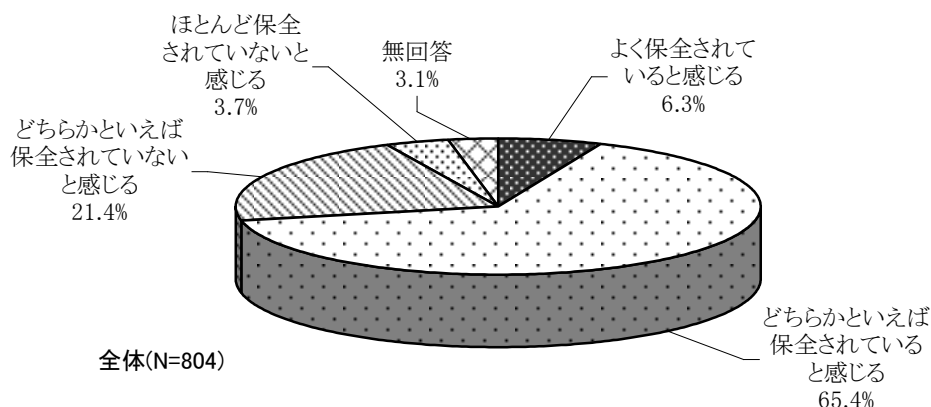
小城市内の公園利用状況については、「それ以下または利用しない」割合が過半数 (56.2%) を占め最も高く、次いで「2~3カ月に1回程度」(21.9%)、「1カ月に1~3回程度」(11.7%)の順となっている。『3カ月に1回以上(合計)』でみると、4割(42.5%)となっている。



4. 景観保全状況評価

問 12. あなたは、小城市の景観は保全されていると思いますか。(○印 1 つ)

景観保全状況評価については、「よく保全されていると感じる」が 6.3%、「どちらかといえば保全されていると感じる」が 65.4%で、合計 7 割 (71.7%) が『保全されている』と評価している。一方、「どちらかといえば保全されていないと感じる」は 21.4%、「ほとんど保全されていないと感じる」が 3.7%で、合計 25.1%が『保全されていない』と回答している。



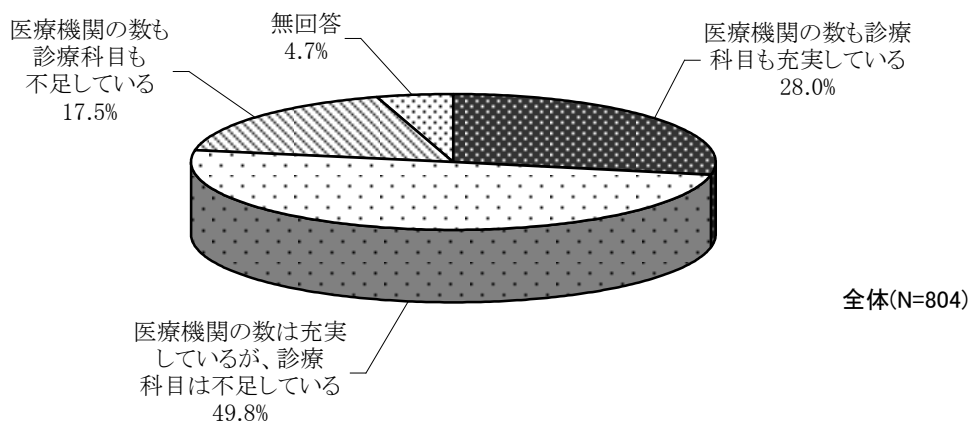
【6】保健・医療・福祉について

1. 医療機関数等の充実状況について

(1) 医療機関数等の充実状況評価

問 13. あなたは、小城市内の医療機関の数や診療科目は充実していると思いますか。(○印 1 つ)

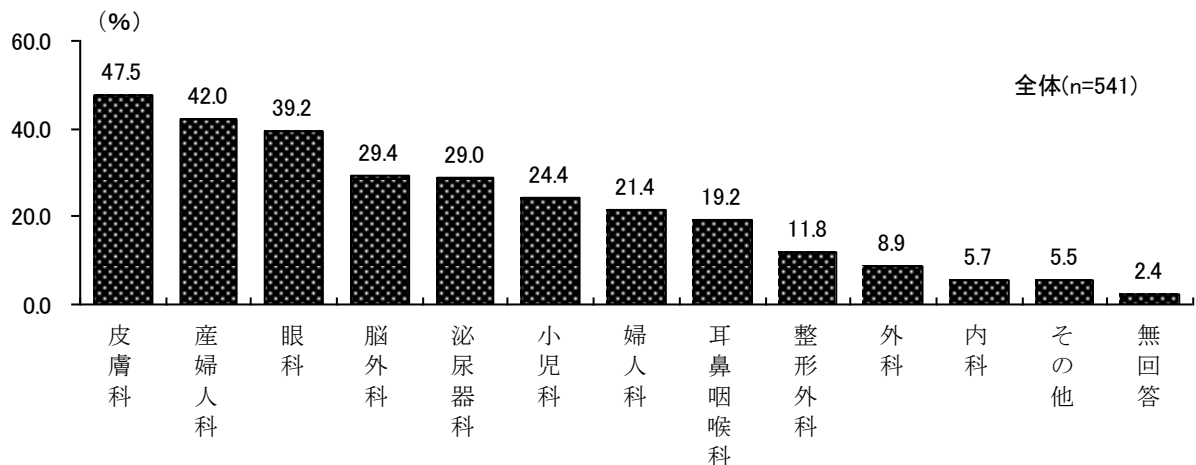
医療機関数等の充実状況評価については、「医療機関の数は充実しているが、診療科目は不足している」が約半数 (49.8%) を占め最も高く、次いで「医療機関の数も診療科目も充実している」(28.0%)、「医療機関の数も診療科目も不足している」(17.5%) の順となっている。



(2) 不足していると思う診療科目

問 13 付問（問 13 で 2 ～ 3 と回答した方へ）どの診療科目が不足していると思いますか。（○印いくつでも）

不足していると思う診療科目については、「皮膚科」が 47.5%と半数近くの割合で最も高く、次いで「産婦人科」（42.0%）、「眼科」（39.2%）、「脳外科」（29.4%）、「泌尿器科」（29.0%）が続き、以下「小児科」（24.4%）、「婦人科」（21.4%）の順となっている。

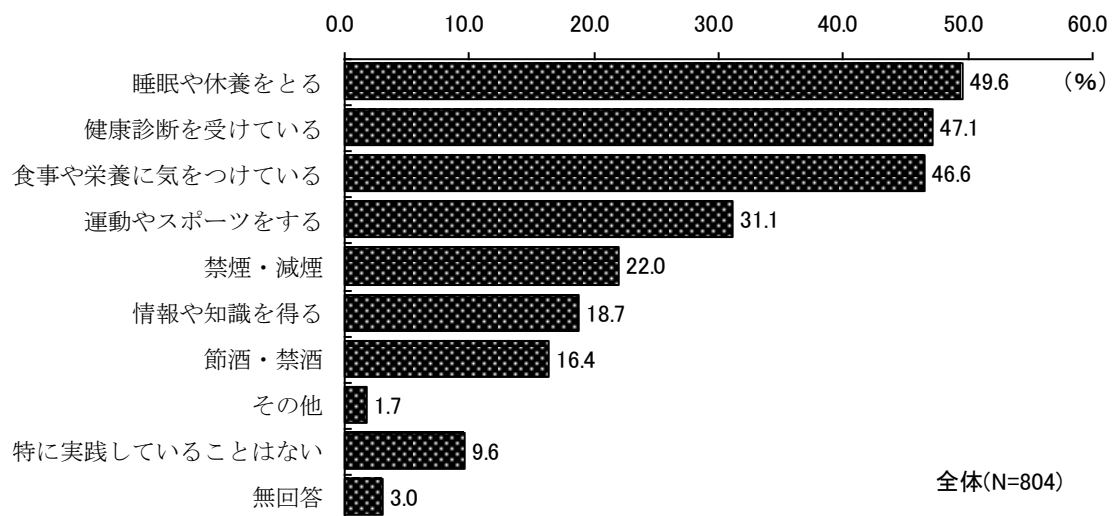


2. 健康づくりについて

(1) 健康づくり実践状況

問 14. あなたはふだん、健康づくりのために何か実践していますか。（○印いくつでも）

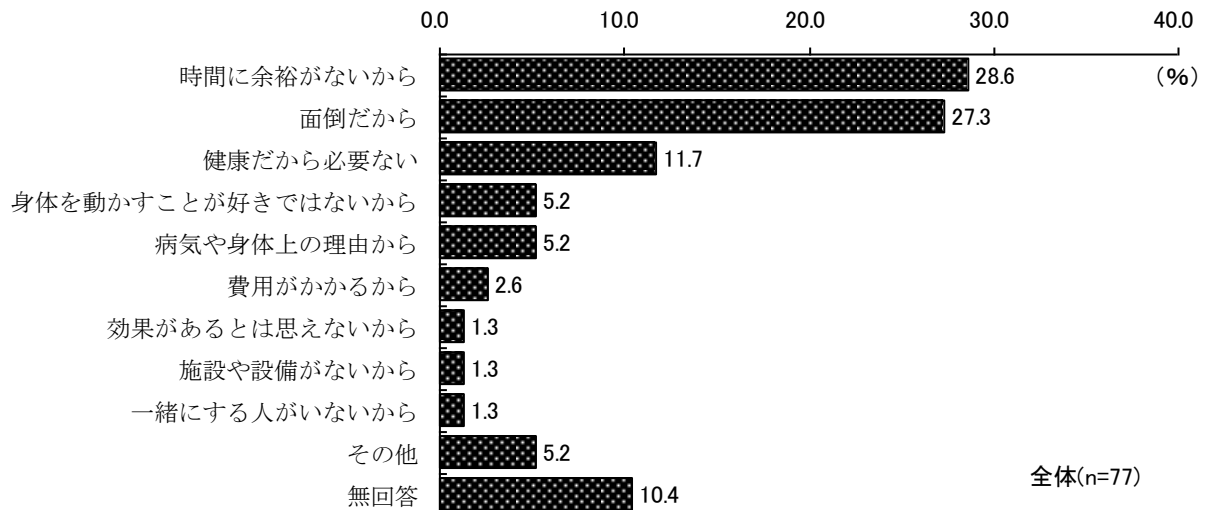
健康づくり実践状況については、「睡眠や休養をとる」が 49.6%と半数近くの割合で最も高く、次いで「健康診断を受けている」（47.1%）、「食事や栄養に気をつけている」（46.6%）が続き、以下「運動やスポーツをする」（31.1%）、「禁煙・減煙」（22.0%）の順となっている。「特に実践していることはない」の割合は 9.6%であることから、大半の市民が何らかの健康づくりを実践しているとみられる。



(2) 健康づくりを実践していない理由

問 14 付問 (問 14 で 9 と回答した方へ) あなたが健康づくりを実践していないのはどのような理由からですか。(○印 1 つ)

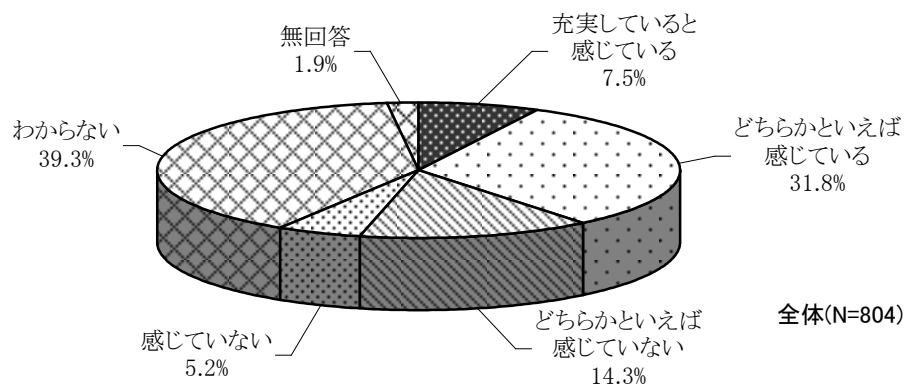
健康づくりを実践していない理由については、「時間に余裕がないから」が 28.6%で最も高く、ほぼ並んで「面倒だから」(27.3%)が続いている。以下、「健康だから必要ない」(11.7%)の順となっている。



3. 高齢者福祉・介護サービスの充実評価

問 15. あなたは、小城市の高齢者福祉・介護サービスは充実していると思いますか。(○印 1 つ)

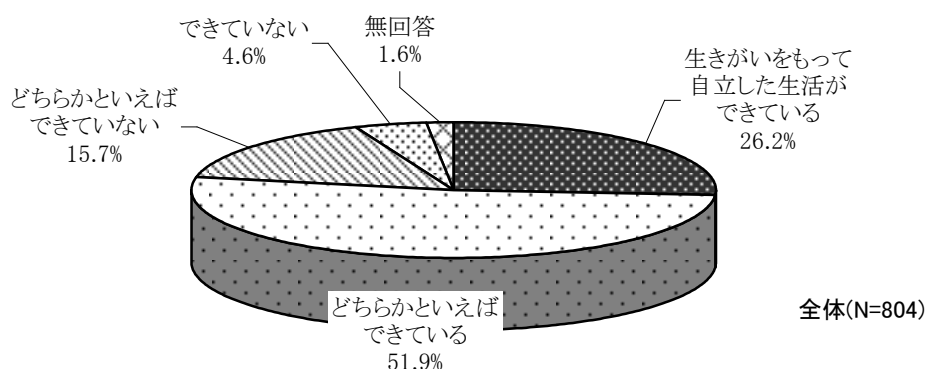
高齢者福祉・介護サービスの充実評価については、「充実していると感じている」が 7.5%、「どちらかといえば感じている」が 31.8%で、合計 39.3%が『充実している』と評価している。一方、「どちらかといえば感じていない」は 14.3%、「感じていない」は 5.2%で、合計 19.5%となっている。また、「わからない」が 39.3%みられた。



4. 生きがいをもって自立した生活ができていることについて

問 16. あなたは「生きがいをもって自立した生活」ができていると思いますか。
(○印 1 つ)

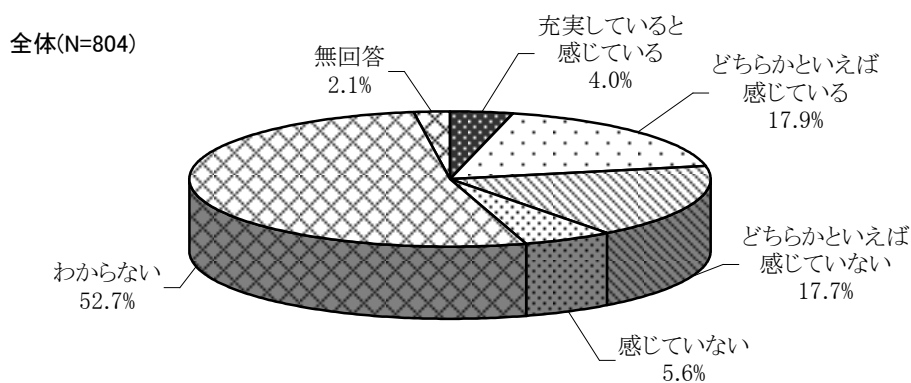
生きがいをもって自立した生活ができていることについては、「生きがいをもって自立した生活ができている」が 26.2%、「どちらかといえばできている」が 51.9%で、合計 8割近く (78.1%) が『できている』と回答している。一方「どちらかといえばできていない」が 15.7%、「できていない」が 4.6%で、合計 20.3%が『できていない』と回答している。



5. 障がい者福祉の充実評価

問 17. あなたは、小城市の障がい者福祉は充実していると思いますか。(○印 1 つ)

障がい者福祉の充実評価については、「充実していると感じている」が 4.0%、「どちらかといえば感じている」が 17.9%で、合計 21.9%が『充実している』と評価している。一方、「どちらかといえば感じていない」は 17.7%、「感じていない」が 5.6%で、合計 23.3%となっている。また「わからない」が過半数 (52.7%) を占めている。

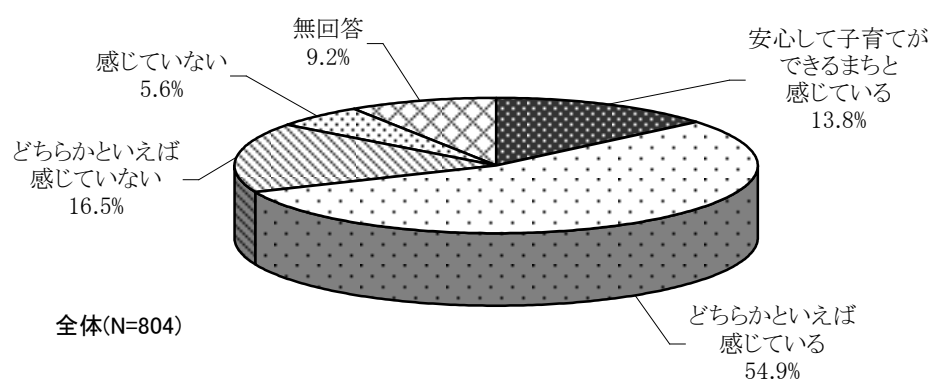


6. 子育てについて

(1) 安心して子育てができるまち評価

問 18. あなたは、小城市は「安心して子育てができるまち」と感じますか。(○印1つ)

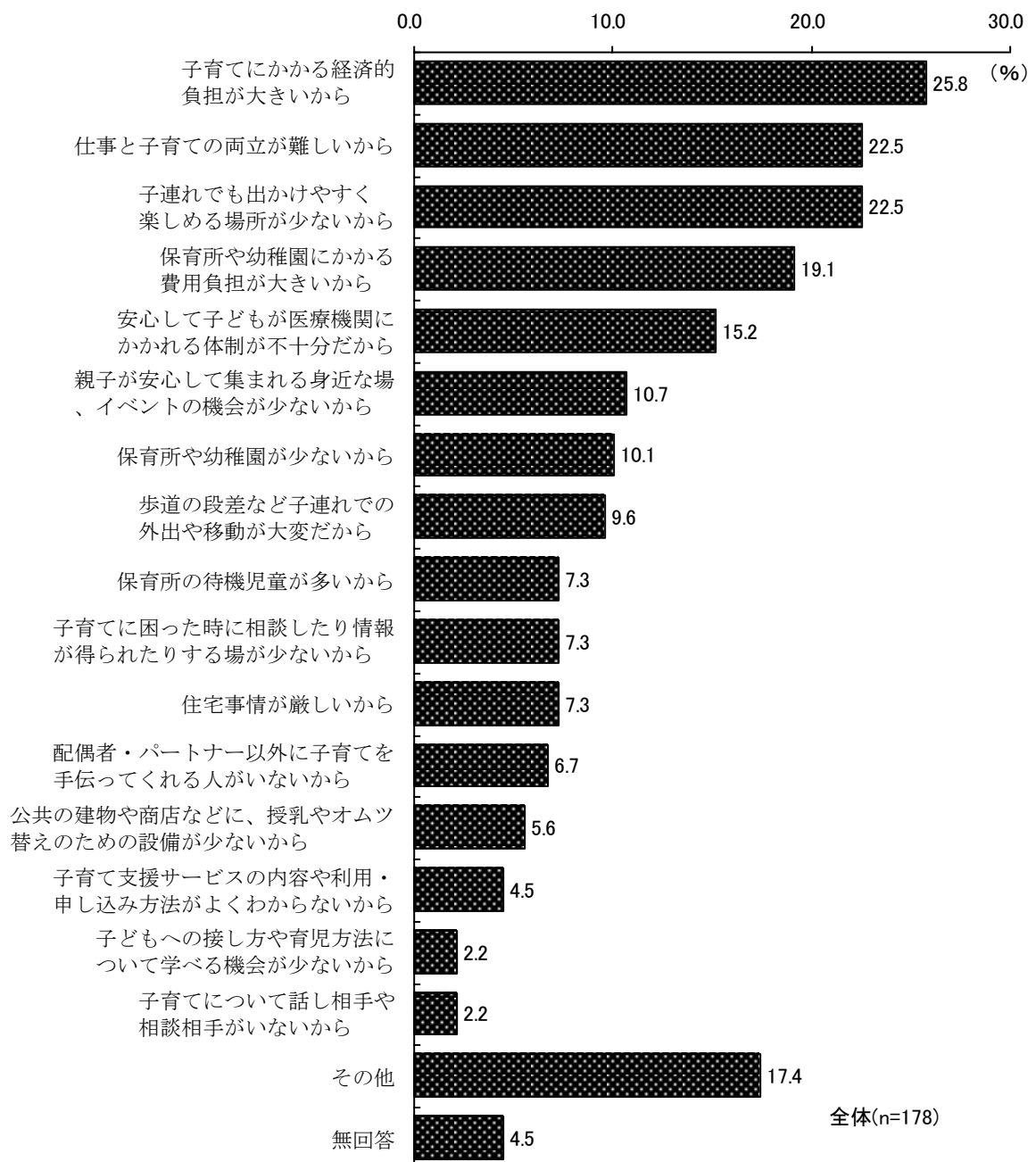
安心して子育てができるまち評価については、「安心して子育てができるまちと感じている」が 13.8%、「どちらかといえば感じている」が 54.9%と過半数を占め最も高く、合計 7 割近く (68.7%) が『感じている』と評価している。一方、「どちらかといえば感じていない」は 16.5%、「感じていない」が 5.6%で合計 22.1%となっている。



(2) 安心して子育てができるまちと感ぜない理由

問 18 付問 (問 18 で 3 ～ 4 と回答した方へ)「安心して子育てができるまち」と感ぜない
主な理由はどのようなことですか。(○印 2 つまで)

安心して子育てができるまちと感ぜない理由については、「子育てにかかる経済的負担が大きいから」の割合が 25.8%と最も高く、次いで「仕事と子育ての両立が難しいから」「子連れでも出かけやすく楽しめる場所が少ないから」(各 22.5%)が続く。以下「保育所や幼稚園にかかる費用負担が大きいから」(19.1%)、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制が不十分だから」(15.2%)の順となっている。

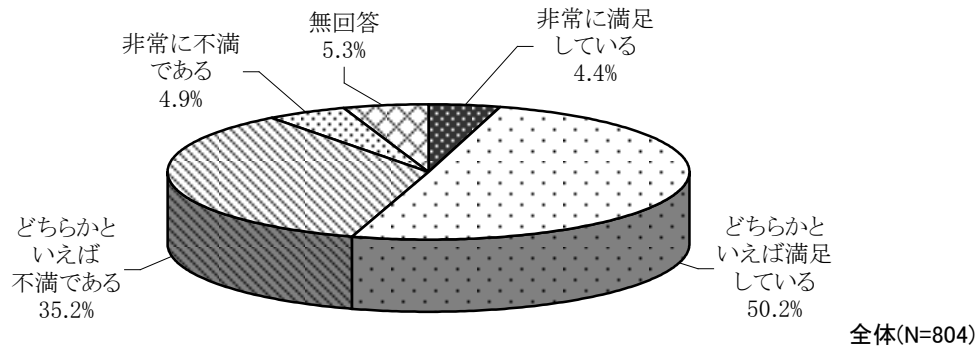


【7】観光について

1. 観光施設や観光イベントに対する満足度

問 19. あなたは、小城市内の観光施設や観光イベント（公営・民営いずれも）に満足していますか。（○印1つ）

観光施設や観光イベントに対する満足度については、「非常に満足している」が 4.4%、「どちらかといえば満足している」が 50.2%と半数を占め最も高く、合計 54.6%が『満足』と評価している。一方、「どちらかといえば不満である」が 35.2%、「非常に不満である」が 4.9%で、合計 40.1%となっている。

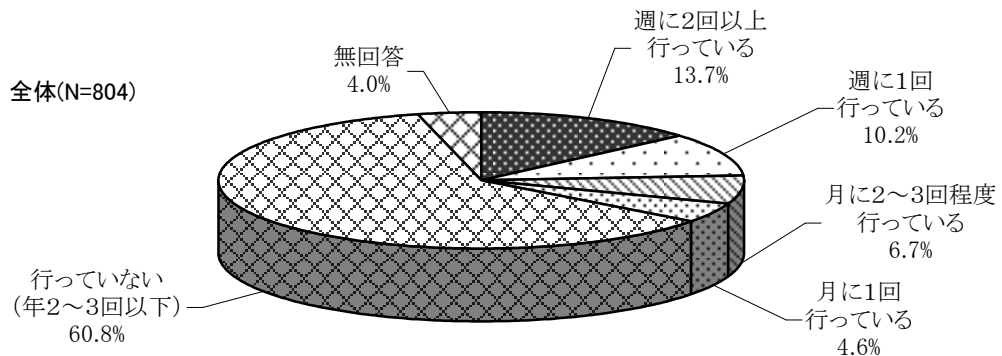


【8】社会教育・生涯学習について

1. スポーツ実践状況

問 20. あなたは、ご自分で決めた目的を持って、定期的に継続してスポーツを行っていますか。（○印1つ）

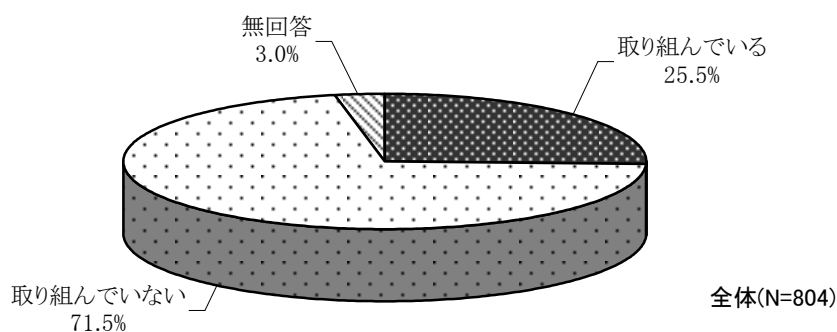
スポーツ実践状況については、「行っていない（年2～3回以下）」が 60.8%であることから、およそ4割程度が定期的に継続して何らかのスポーツを行っていると思われる。実践している場合の頻度は「週に2回以上行っている」割合が 13.7%と最も高く、以下「週に1回行っている」（10.2%）、「月に2～3回程度行っている」（6.7%）、「月に1回行っている」（4.6%）の順となっている。



2. 生涯学習への取り組み状況

問 21. あなたは、ご自分で決めた目的を持って、定期的に継続して生涯学習に取り組んでいますか。(○印1つ)

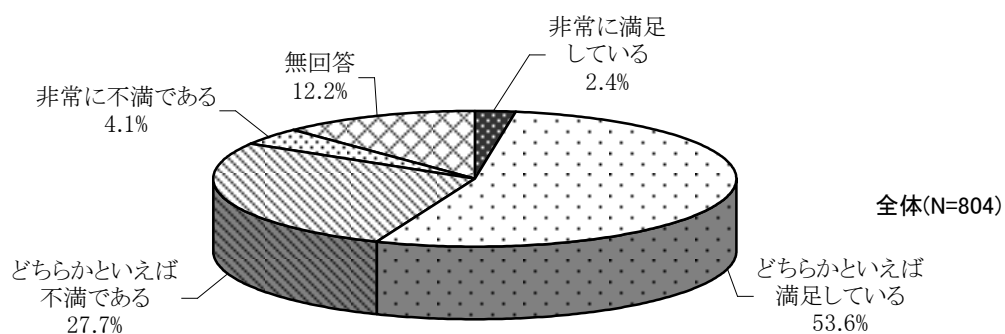
生涯学習への取り組み状況については、「取り組んでいる」割合が 25.5%となっている。



3. 市の芸術・文化活動に対する満足度

問 22. あなたは、市が主催する芸術・文化活動に満足していますか。(○印1つ)

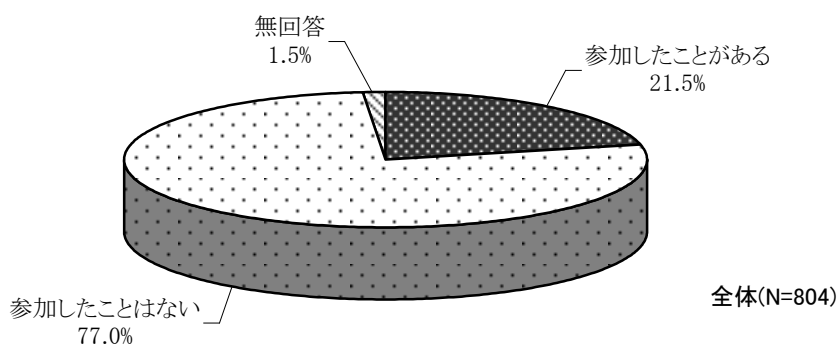
市の芸術・文化活動に対する満足度については、「非常に満足している」が 2.4%、「どちらかといえば満足している」が 53.6%と過半数を占め最も高く、合計 56.0%が『満足』と評価している。一方、「どちらかといえば不満である」が 27.7%、「非常に不満である」が 4.1%で、合計 31.8%となっている。



4. 文化的活動等への参加状況

問 23. あなたは、この1年間に中林梧竹記念館・小城市歴史資料館などでの鑑賞、公民館や文化センターでの文化的活動などに参加したことがありますか。(○印1つ)

文化的活動等への参加状況については、「参加したことがある」割合は21.5%となっている。

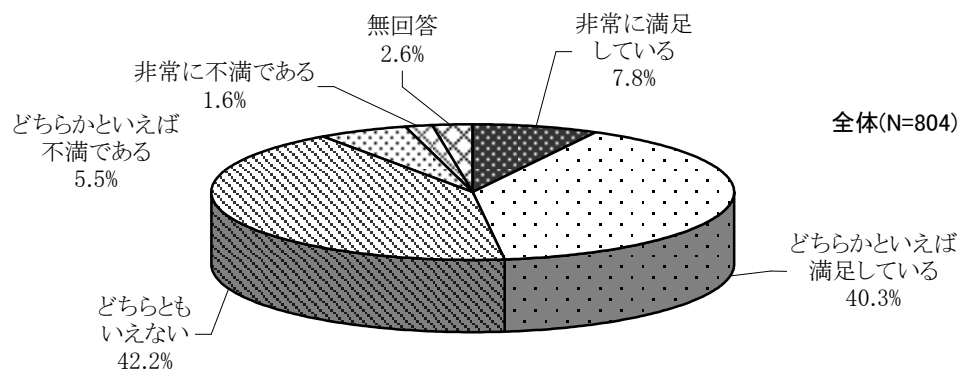


【9】市の広報活動について

1. 市の広報活動に対する満足度

問 24. 小城市では、広報誌（市報さくら）やホームページなどを使った広報などにより、様々な行政情報の提供を行っています。あなたは小城市の広報活動についてどの程度満足していますか。(○印1つ)

市の広報活動に対する満足度については、「非常に満足している」が7.8%、「どちらかといえば満足している」が40.3%で、合計48.1%が『満足』と評価している。一方、「どちらかといえば不満である」が5.5%、「非常に不満である」が1.6%で、『不満』は合計7.1%となっている。

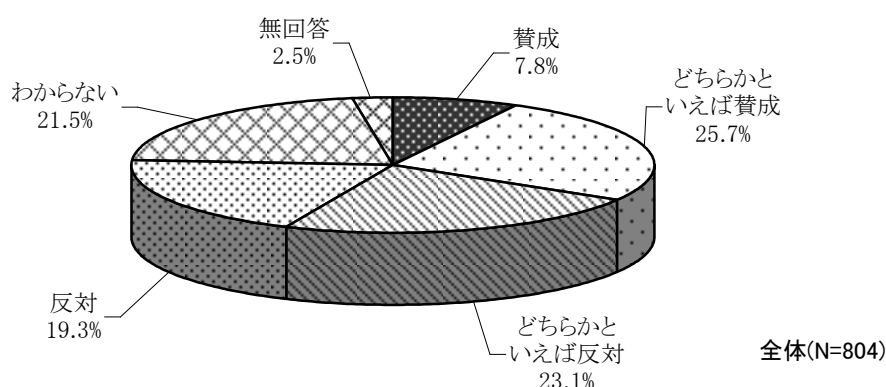


【10】男女共同参画、市民活動・ボランティア活動、協働について

1. 固定的な性別役割分担意識について

問 25. あなたは家庭生活において「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」だと考えますか。(○印1つ)

固定的な性別役割分担意識については、「賛成」が 7.8%、「どちらかといえば賛成」が 25.7%で、合計 33.5%が『賛成』を示した。一方、「どちらかといえば反対」は 23.1%、「反対」が 19.3%で、合計 42.4%が『反対』と回答している。また、「わからない」が 21.5%みられた。

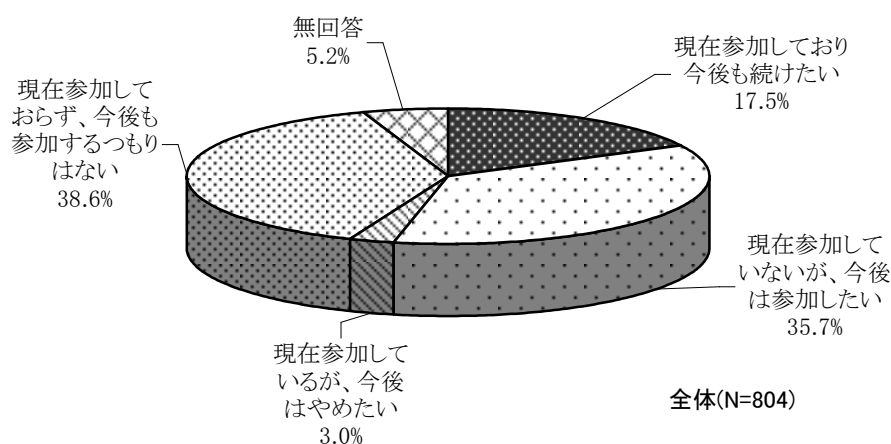


2. 市民活動やボランティア活動について

(1) 市民活動やボランティア活動参加意向

問 26. あなたは市民活動やボランティア活動へ参加していますか。(○印1つ)

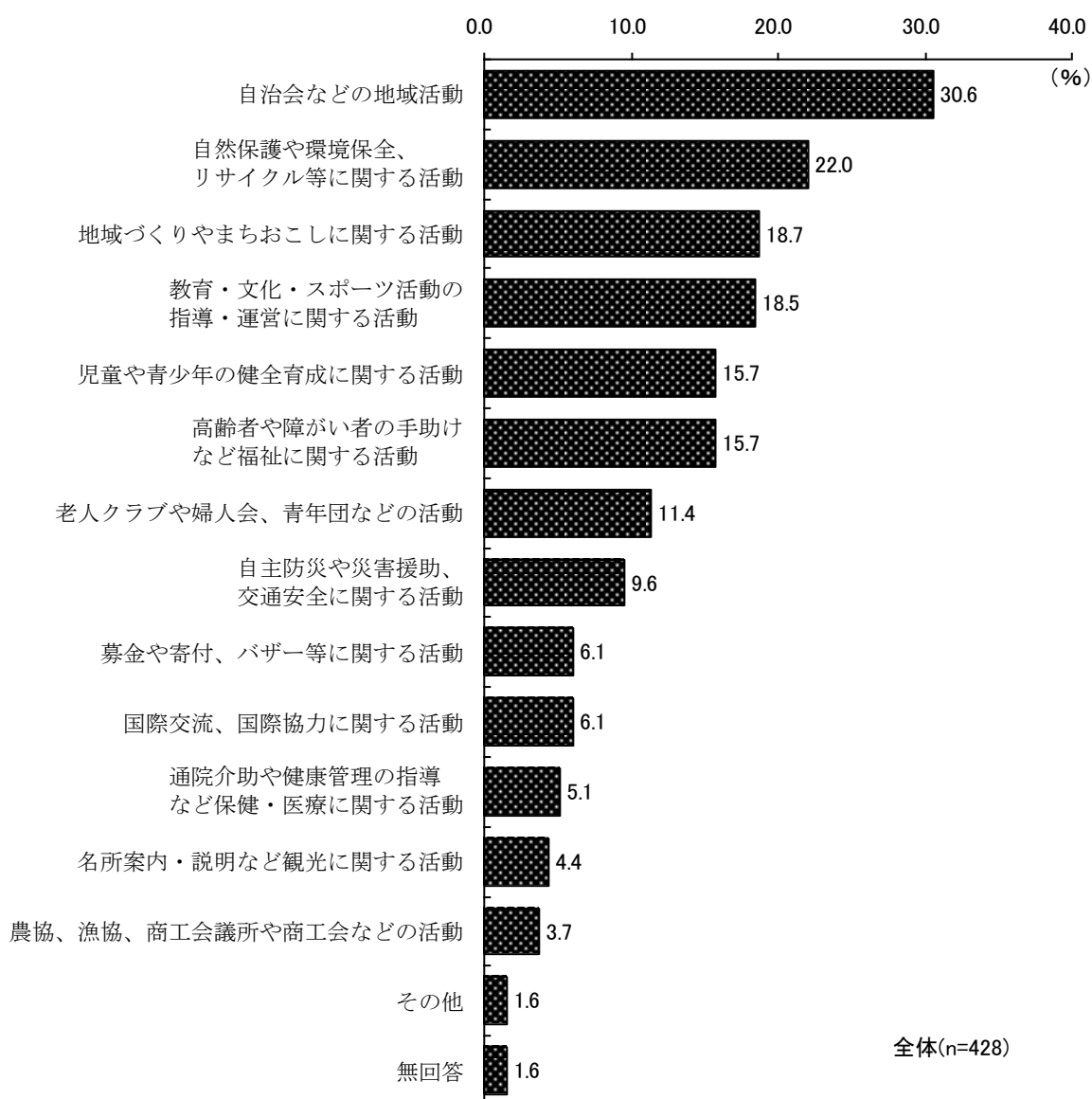
市民活動やボランティア活動参加意向については、「現在参加しており、今後も続けたい」が 17.5%、「現在参加していないが、今後は参加したい」が 35.7%と、合計 53.2%が『参加（継続）意向』を示した。一方、「現在参加しているが、今後はやめたい」は 3.0%で、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」割合が最も高く 38.6%となっている。



(2) 今後参加したい活動

問 26 付問（問 26 で 1 ～ 2 と回答した方へ）あなたは今後、どのような活動に参加したい
と思いますか。（○印 2 つまで）

今後参加したい活動については、「自治会などの地域活動」が 30.6%と最も高く、次いで「自然保護や環境保全、リサイクル等に関する活動」（22.0%）、「地域づくりやまちおこしに関する活動」（18.7%）、「教育・文化・スポーツ活動の指導・運営に関する活動」（18.5%）、「児童や青少年の健全育成に関する活動」「高齢者や障がい者の手助けなど福祉に関する活動」（各 15.7%）の順となっている。

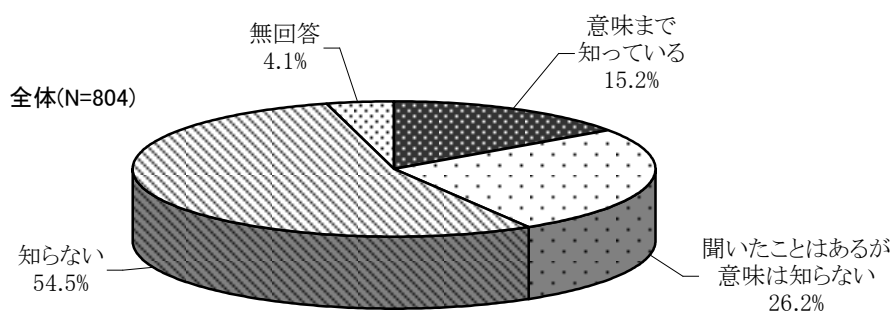


3. 「協働」の意味の認知

問 27. 市民・CSO※・企業と行政が相互に連携し、「新しい公共」のあり方を考え、ともに協力して地域の課題解決を目指してまちづくりを進めていくことを「協働」といいますが、あなたはこの言葉の意味を知っていますか。(○印1つ)

※CSO／市民社会組織(Civil Society Organizations)のことを言い、志縁団体(ボランティア団体・市民活動団体・まちづくり団体・NPO 法人等)と地縁団体(自治会・婦人会・老人会・PTA 等)の総称

「協働」の意味の認知については、「意味まで知っている」が15.2%、「聞いたことはあるが意味は知らない」が26.2%で、合計41.4%の『名称認知率』となっている。

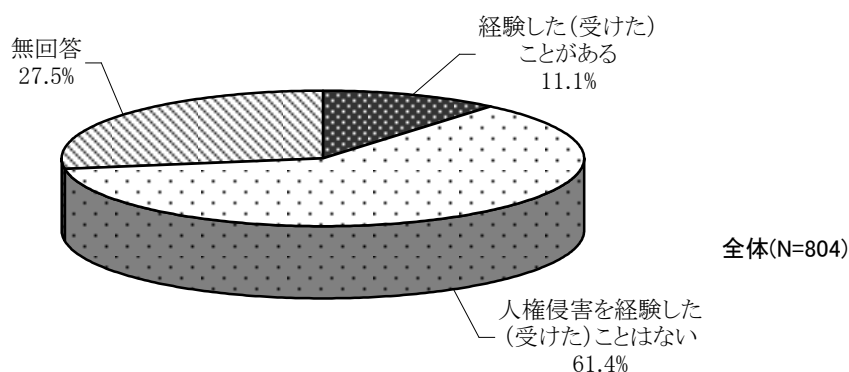


【11】人権について

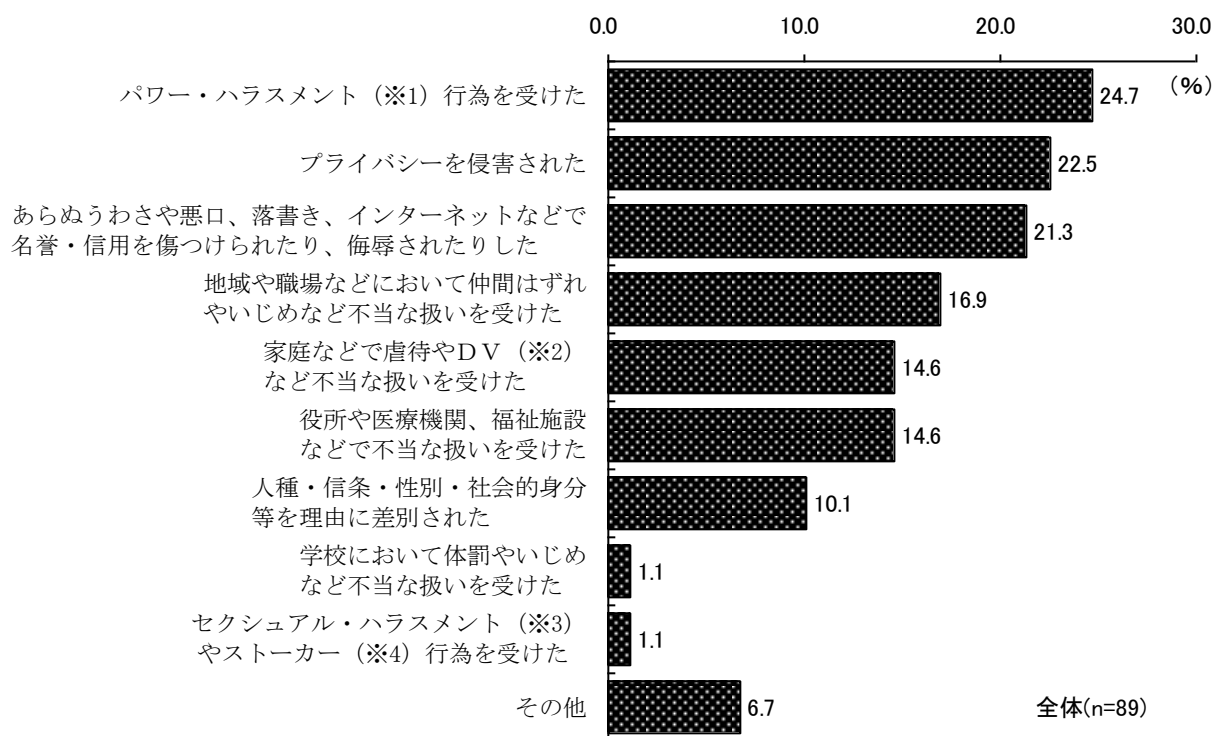
1. 人権侵害意識

問 28. あなたは、この1年程の間に、自己的人権が侵害されたと思ったことがありますか。(○印いくつでも)

人権侵害意識については、「経験した(受けた)ことがある」は11.1%であった。



人権侵害意識を「経験した（受けた）ことがある」回答者（該当件数 89 件）における、受けた内容をみると、「パワー・ハラスメント行為を受けた」が 24.7%と最も高く、次いで「プライバシーを侵害された」（22.5%）、「あらぬうわさや悪口、落書き、インターネットなどで名誉・信用を傷つけられたり、侮辱されたりした」（21.3%）、「地域や職場などにおいて仲間はずれやいじめなど不当な扱いを受けた」（16.9%）の順となっている。



※1 権力や地位を利用したいやがらせ

※2 ドメスティック・バイオレンス(配偶者や恋人など親しい関係にある人から受ける暴力)

※3 性的いやがらせ

※4 つきまとい

【12】 市政運営について

1. 市政運営についての満足度

問 29. あなたは、小城市の行政経営（財政状況の健全化、行政改革、広域行政の推進など）についてどの程度満足していますか。（○印1つ）

市政運営についての満足度については、「非常に満足している」が2.5%、「どちらかといえば満足している」が54.5%で、合計57.0%が『満足』と評価している。一方、「どちらかといえば不満である」が30.0%、「非常に不満である」が5.7%で、『不満』は合計35.7%となっている。

